

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位	
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づくり	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり				
学齢期	27	障害福祉課	あおぞらサッカースクール	利用者の障害特性に応じた受入れ体制を整備した市内事業者に対し、事業の運営経費の一部を補助することにより、障害児（者）が継続的に運動できる場を提供し、運動不足の解消と健康維持を図るもの	障害児・者	年13回	○												○	今後もFC東京との連携を強め、事業拡充による利用希望者の受け入れ拡大を目指すことで支援を行う。	平成29年度まではスポーツ振興課所管で「ここにこサッカークリニック」を行っていた。当該事業は平成30年度から障害福祉課に移管され、「あおぞらサッカースクール」として事業を拡大して行うこととなった。事業移管後、学齢期のみならず、すべての年代・その他も受け入れている。	
成人期・高齢期	62	健康推進課	健康づくり始める会	平成18年6月に発足。運動や食生活のテーマ毎の専門部会を中心に、健康づくりの「きっかけづくり」をめざした活動を市民が主体となって企画・運営している。	市民	通年	○	○		○	○			○	○	○	○	○	○	これまで通り、活動支援を継続する。20周年に向けて検討・準備を進めていく。また、20周年を節目とした始める会のあり方等について、運営委員と協議していく。		
高齢期	77	文化生涯学習課	生涯学習サークル体験事業	生涯学習サークルに体験的に参加する機会を設け、生きがい発見や地域での活動に参加するきっかけづくりの機会を提供する。	市民	随時									○					引き続き、市報等を活用し広く周知を図ることで、サークルの活性化と、市民へのきっかけづくりの提供を継続していく。	担当課名 文化生涯学習課	
高齢期	79	文化生涯学習課	地域デビュー事業	公募の市民で組織された実行委員が主体となり、開催。	シニア世代	年5講座程度									○					これまでの実績を踏まえ、幅広い世代に対して地域デビューのきっかけづくりを提供できるよう手法も含め検討中である。	担当課名 文化生涯学習課	
高齢期	87	高齢者支援室	健康づくり事業	体を動かす機会や仲間との交流機会を提供することを目的として、利用者のニーズに沿ったさまざまな事業を実施。	65歳以上	通年									○					引き続き実施予定。		

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づくり	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり			
高齢期	88	高齢者支援室	ふれあい給食*	学校の教室を利用し、ひとりぐらし高齢者等に学校給食を会食方式で提供するとともに、趣味活動や子どもとのふれあい等を通じ、介護予防をはかる。	70歳以上	通年										○			引き続き実施予定。		
高齢期	89	高齢者支援室	見守りネットワーク事業「みまもっと」	市民や協力団体が、日常生活または業務活動の中で、地域の高齢者等の異変に気付いたらその情報を地域包括支援センターに連絡し、地域包括支援センターが、現状把握と即時対応を行う。	高齢者 障害者等	通年													見守りネットワークの充実を図るため、協力団体数を増やす。PR活動を継続的にを行い、見守りネットワークと地域包括支援センターの周知を図る。		
高齢期	97	社会福祉協議会	ほのぼの電話訪問	ボランティアがひとりぐらしの高齢者宅へ電話し、話をすることで孤独感の緩和と安否確認を行う。	70歳以上のひとり暮らし高齢者	週1回													広報を強化し、人と合う機会が減少し、孤立している高齢者が増えることに対応しながら継続していく。		
高齢期	98	社会福祉協議会	友愛訪問	ボランティアがひとりぐらしの高齢者宅を訪問し、話をすることで孤独感の緩和と事故の未然防止をはかる。	65歳以上のひとり暮らし高齢者	週1回程度													訪問員の増員や活動環境を整え、ニーズに答えていく。		
高齢期	99	社会福祉協議会	見守りあんしん訪問	ひとりぐらしの高齢者に週2回ヤクルトをお届けし、ひと声かけて安否確認を行う。	70歳以上のひとり暮らし高齢者	週1回～2回													社会問題である孤独死や孤立死を防ぐための見守りとして事業を継続していく。		
年すの代べ他・てその	118	社会福祉協議会	小地域交流事業	地域の中で助け合って健康で安心した生活が送れるような集いの場づくりや世代間交流活動を行っている。	どなたでも	随時													各地域に合わせた取り組みを行っていく。		

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位	
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づくり	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり				
すべての年代・	156	健康推進課	いのちとこころのネットワーク会議	自殺の危機的要因の解消や複雑化の防止に向けて地域のネットワークを強化し、連携を深めるために、実務者で構成する会議	市民 (委員は16人で、医師会・保健所・警察・消防・こころの健康支援センター・庁内関係部署で構成)	年1回		○												事業の継続		
乳幼児期	1	健康推進課	ゆりかご調布	妊娠中から出産・子育ての情報を提供し、安心して出産を迎え、子育てできるよう、妊娠届出時と同時、または妊娠中に保健師等の専門職と面接し、出産・子育てに関する相談・情報提供を行う。	妊婦	随時	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	事業の継続		
乳幼児期	2	健康推進課	もうすぐママパパ教室 (平日2回コース)	地域毎にグループを構成し、妊娠中から仲間づくりを支援するとともに、妊娠前後の健康や子育てに関する健康教育・体験学習を行う。また、出産に向けての心と体の準備や出産後の赤ちゃんとのふれあい方、子ども家庭支援センター見学、市の子育てサービス等についても学ぶ。	妊婦及びパートナー	月1回	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	令和5年度より3回コースを2回コースに変更 事業の継続	No2, 3を1つにまとめてNo176に統合	
乳幼児期	3	健康推進課	もうすぐママパパ教室 (土曜日1回コース)	妊娠前後の健康や子育てに関する健康教育・体験学習を行う。また、出産に向けての心と体の準備や出産後の赤ちゃんとのふれあい方、市の子育てサービス等について学ぶ。	妊婦及びパートナー	月1回	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	事業の継続	No2, 3を1つにまとめてNo176に統合	
乳幼児期	6	健康推進課	こんにちは赤ちゃん訪問	助産師、保健師、看護師等が対象家庭を訪問し、各自の生活に沿った出産、育児を支援する事業。	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭	随時	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	事業の継続			

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位	
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づくり	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり				
乳幼児期	7	健康推進課	乳幼児健康診査（集団・個別・発達・経過観察）	各健診では成長発達の確認および疾患の早期発見。 経過観察・発達健診では個別に成長発達について継続確認を実施。	3～4か月児健診：満3か月以上6か月未満の市民 6～7か月児健診：満6か月以上8か月未満の市民 9～10か月児健診：満9か月以上11か月未満の市民 1歳6か月児健診：満1歳6か月以上2歳未満の市民 3歳児健診：満3歳以上4歳未満の市民 発達健診・経過観察健診：一般健康診査、関係機関、保健師活動等で受診が必要と認められた乳幼児	集団・個別：通年 経過観察健診・発達健診：月1回	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	保護者が健診をきっかけに子どもの成長を確認し、必要な相談ができるよう検討を続ける。		
乳幼児期	12	健康推進課	アレルギー相談	アレルギー疾患の正しい知識の普及、食事や生活の相談に対応する。対象市民に対して個別相談、スキンケア教室、食物アレルギー教室、講演会を実施。	個別相談：18歳以下のお子さんと保護者 スキンケア教室：3～6カ月の乳児とその保護者 食物アレルギー教室：4～8か月の乳児とその保護者	相談：随時 スキンケアア・食物アレルギー教室：年6回					◎				○	○	○		継続実施 スキンケア教室の対象を妊婦に拡大するなど実施方法を工夫していく。			
乳幼児期	13	健康推進課	子ども相談室	育児上の悩みや発達上の心配などをもち保護者の不安軽減のために個別相談、グループ遊び、集団教育を実施。	就学前の乳幼児とその保護者	通年	○	◎	○						○		○		継続実施 コロナ感染対策の緩和に伴い、定員緩和や活動内容は順次見直しを行っていく。			
乳幼児期	17	健康推進課	こども歯科相談室（各歯科教室）	対象月齢ごとに教室を分け、むし歯予防等お口の健康づくりについての健康教育、歯科健診、歯みがき練習を実施	1歳から就学前の6歳とその保護者	年間78回	○	○		◎	○				○	○	○	○	○	コロナ以前に行っていた内容の実施方法を検討する。また、利用しやすいような運営に努める。		

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づくり	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり			
乳幼児期	18	子ども家庭支援センターすこやか	エンゼル大学	子育てや子どもに関する知識を得るため、身近なテーマから、ママのリフレッシュ等さまざまな講座を行っている。	市民	随時	○	○			◎					○	○	○	引き続き事業を実施し、子育てに関する知識向上を図る。		
乳幼児期	20	子ども家庭支援センターすこやか	おたのしみタイム	職員によるミニイベントのほか、紙芝居や読み聞かせ、体操や演奏会などを行っている。	誰でも	随時	○	◎								○			引き続き事業を実施し、保護者同士や子ども同士の交流を促進する。		
乳幼児期	25	健康推進課	今から始める健康づくりシリーズ（幼児編・学童編）／ヘルスアップ教室	幼児編は、小学校へ向けての生活の準備と親の健康教育を実施。 学童編は、毎年テーマを変えて健康教育を実施。 ヘルスアップ教室は、生活習慣病を予防する知識を培うために実施。	幼児編：市内保育園・幼稚園の年長児とその保護者 学童編：市内学童クラブの利用者 ヘルスアップ教室：乳幼児健診や両親学級で保健センターに来所した方、または学童・保育園や幼稚園を利用されている保護者の方	幼児編：通年 学童編：夏休み期間 ヘルスアップ教室：通年	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	◆幼児編 コロナ流行状況に応じて教室型と書面開催のハイブリッド型での実施を継続予定。 ◆学童編 直接学童クラブに出向いて「いのち」「たばこ」「おうちの健康」のテーマをローテーションで実施する。 ◆ヘルスアップ教室 生活習慣病に関する知識の普及・啓発動画を作成し、市Youtube上で公開し、市民へ啓発をする。		
学齢期	50	健康推進課	中学生健康教育（性感染症・薬物）	希望する市立中学で性教育や薬物防止について授業を実施。	市内の中学生	不定期		○	○		◎	○	○		○				R6年度から、がん教育についてアフレックと共に実施方法を調整する。対象：市内全中学校		
成人期	54	福祉総務課	民生委員	それぞれの地域を担当し、さまざまな相談に応じ、相談者と行政機関とのパイプ役として地域に根ざした広範囲な活動を行う。	全民生委員	年1回		◎							○				今後も合同民児協において毎年研修を受け、意識啓発を行うとともに、地域住民の身近な相談相手として地域に根差した活動を続けていく。		
成人期	56	健康推進課	健康増進健診	特定健診を受ける機会のない市民に実施する健診。	市民のうち35歳と40歳以上の無保険者	通年	○	○	○		○		○	◎	○	○	○		これまで通り、実施を継続する。		

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位				
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づくり	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり							
成人期	57	健康推進課	特例項目外健診	特定健診で実施しない検査項目を補完的に実施する健診。	ア：40～74歳調布市国民健康保険特定健診対象者 イ：40～74歳社会保険・国保組合等加入者 ウ：50～59歳健康増進健診対象者	ア：特定健診の受診時イ：10月～12月（申込制） ウ：健康増進健診受診時					◎												これまで通り，実施を継続する。		
成人期	58	健康推進課	肝炎ウイルス検診	B型及びC型肝炎ウイルスによる感染を早期に発見するための検診。	過去に肝炎ウイルス検診を受けたことがない40歳以上の方	通年					○	◎		○	○								これまで通り，実施を継続する。		
成人期	59	健康推進課	がん検診（胃・大腸・子宮頸・前立腺・肺・乳）	各種がん検診を提供する。	【個別通知】 胃がん(バリウム)：35・40・45・50・55・60歳以上の方 胃がん(内視鏡)：60・62・64・66・68 大腸がん：35・40・45・50・55・60歳以上 子宮頸がん：35・40・45・50・55・60・65歳の女性 【申込制】 胃がん(バリウム)：30～59歳 胃がん(内視鏡)：50・52・54・56・58歳 大腸がん：30～59歳 前立腺がん：50～70歳の男性 子宮頸がん：前年度未受診で20歳以上の女性 乳がん：前年度未受診で40歳以上の女性	通年	○	○	○	○	◎	○	○	○	○					○			がん検診に関して，あり方検討会を設置し，実施方法について検討していく。		

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位			
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づくり	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり						
成人期	60	健康推進課	歯周病検診 ※H30年度歯周疾患検診より名称変更	成人の歯を失う1番の原因である歯周疾患の検査を行い、早期に治療へと結びつける。 また、全身疾患との関係性を周知し、予防のため、生活習慣等の改善を図る。	個別通知：35・40・45・50・60・70歳市民 申込制：20～59歳市民	個別通知： 通年（誕生日ごと） 申込制：12～3月中旬															検診の申し込み等が簡単に出来るように検討し、受診者を増やすよう、歯周病検診の周知を行う。また			
成人期	63	健康推進課	ゲートキーパー養成講習会	身近な人の自殺を示すサインに気づき、適切な相談へつなげられるよう、相談機関や方法を伝える事業。	市民，市内在勤者など	通年	○	◎	○													民生委員・児童民生委員の会議や健康教育，出前講座の場で講話を実施。市民ゲートキーパー養成研修の動画配信を継続。		
成人期	70	環境政策課	喫煙マナーアップ・受動喫煙防止キャンペーン	調布市都市美化の推進に関する条例に基づき、歩きタバコや吸い殻のポイ捨てをしないよう、清掃活動を通じ喫煙者のマナーやモラル向上を図る。	市民	年1回，市内京王線9駅で実施								◎								路上喫煙禁止啓発グッズの配布再開も含め、効果的な啓発手法について、調査・検討を行う。		
高齢期	78	文化生涯学習課	生涯学習サークル体験発表	生涯学習サークル体験事業の参加者が、学んだ成果等を発表する。	市民																	令和2年度より実績なし，同名での事業実施は今後も予定なし。	担当課名 文化生涯学習課 本計画への掲載はなし	
高齢期	80	文化生涯学習課	生涯学習サークル活動支援事業 inみんなの広場「相談サロン」	みんなの広場で、サークル体験を行いながら、地域デビューのきっかけづくりを推進する。	市民	年4回程度																引き続き、多くのサークルに参加いただくよう周知を図ることで、サークルの活性化と、市民へのきっかけづくりの提供を継続していく。	担当課名 文化生涯学習課 事業名を「サークル体験inみんなの広場」に変更	
高齢期	91	高齢者支援室	生活支援体制整備事業	既存の住民活動への支援や、新たな住民主体の支援活動立ち上げをサポートし、支え合いの地域づくりを推進する。	65歳以上	通年																地域包括ケアシステムの構築の推進を目指し、地域の団体・企業との連携強化を図っていくとともに、地域支え合い推進員を中心に支え合いの地域づくりを行う。		
高齢期	100	社会福祉協議会	高齢者会食サービス	健康増進と孤独感の緩和のため、会食サービスを実施する。	70歳以上のひとり暮らし高齢者	週1回																サービス再開へ向けての実施方法について検討の上実施。		
高齢期	101	社会福祉協議会	高齢者会食ミニデイサービス	健康の維持増進，身体機能の低下の予防，交流を図る。	どなたでも	週1回	◎															高齢者会食と同様。		

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位									
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づくり	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり												
すべての年代・その他	103	障害福祉課	地域生活支援拠点の整備 ・ちょうふだぞう ・希望ヶ丘 ・調布市こころの健康支援センター ・ドルチェ 障害者地域生活・就労支援センター「ちょうふだぞう」	障害者が地域で生活するときの各種相談窓口。 主に知的障害者が地域で生活するときの各種相談窓口。	障害者 主に知的障害者	随時		○												○	○	○	○	今後関係機関との連携を強め、相談支援の質の向上を図りつつ、その人らしい自立した生活に向けた支援を行う。	日常生活全般に関する相談支援を行う事業であり、利用者からの相談内容に健康や食生活に関する内容が含まれることを想定。 NO103～No106をまとめて掲載					
すべての年代・その他	104	障害福祉課	地域生活支援センター「希望ヶ丘」	主に精神障害者が地域で生活するときの各種相談窓口。	主に精神障害者	随時		⊖																⊖	⊖	⊖	⊖	今後関係機関との連携を強め、相談支援の質の向上を図りつつ、その人らしい自立した生活に向けた支援を行う。	日常生活全般に関する相談支援を行う事業であり、利用者からの相談内容に健康や食生活に関する内容が含まれることを想定。	
すべての年代・その他	105	障害福祉課	調布市こころの健康支援センター	主に精神障害者、発達障害のある方が地域で生活するときの各種相談窓口。	主に精神・発達障害者	随時		⊖																⊖	⊖	⊖	⊖	今後関係機関との連携を強め、相談支援の質の向上を図りつつ、その人らしい自立した生活に向けた支援を行う。精神保健福祉に関する講演会等を実施し、市民全体へのこころの健康の普及啓発を図る。	日常生活全般に関する相談支援を行う事業であり、利用者からの相談内容に健康や食生活に関する内容が含まれることを想定。	
すべての年代・その他	106	障害福祉課	障害者地域活動支援センター「ドルチェ」	主に身体障害者や高次脳機能障害のある方が地域で生活するときの各種相談窓口。	主に身体・高次脳機能障害者	随時		⊖																⊖	⊖	⊖	⊖	今後関係機関との連携を強め、相談支援の質の向上を図りつつ、その人らしい自立した生活に向けた支援を行う。	日常生活全般に関する相談支援を行う事業であり、利用者からの相談内容に健康や食生活に関する内容が含まれることを想定。	
すべての年代・その他	109	文化生涯学習課	生涯学習出前講座	市民が主催する学習会等の集会に市の職員等が出向き、事業の案内や専門知識をいかした講座を実施する。	市民	随時																		○	引き続き、利用者の増に向けて事業の周知を図るとともに、講座の充実に向けて調整する。	担当課名 文化生涯学習課				



調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位		
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づくり	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり					
代すべその他年代	110	健康推進課	地域健康教育（出前講座）	市民団体や関係機関等の要請にもとづいて地域に出向いて実施。	市民	随時受付	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	事業の継続			
すべての他年代	111	健康推進課	地域健康相談	地域団体からの依頼により、保健師が出張して定期的に健康相談を実施。	市民	随時受付	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	要望がある団体に対応する。			
代すべその他年代	112	健康推進課	保健師相談（訪問・電話・面接）	市民の健康のために、保健師が行う個別の相談事業。	市民	随時受付	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事業の継続			
すべての他年代	114	健康推進課	自殺予防講演会	自殺と密接に関連するこころの健康や精神疾患についての正しい知識を普及啓発として講演会を実施。	市民	年1回	○	◎	○	○	○									年1回実施しこころの健康について周知・啓発を続ける。			
代すべその他年代	115	社会福祉協議会	ふれあい福祉相談	住んでいる身近なところで、さまざまな生活上の悩みや心配事に対して相談に応じ、必要な情報を提供する。	全世代	月2回		◎												地域福祉センター内、ボランティアコーナーにて開催。感染症の影響で控えていた対面実施も2カ所まで再開した。今後も継続して実施していく。			
年すべその他年代	116	社会福祉協議会	電話相談	市民のさまざまな悩みや不安を聴き、相談員が問題解決に向けて共に考え、内容に応じた情報提供を行う。	全世代	週5日（月～金）※祝日を除く		○												相談員が主な相談内容の精神保健福祉について学ぶ機会を持つ等、ニーズに即して実施していく。	事業名 ふれあい福祉ダイヤル→電話相談へ変更。		
すべての他年代	117	社会福祉協議会	ひだまりサロン事業	地域の中でお互いに支え合い助け合っ、健康で安心した生活が送れるよう、憩いの場を提供する。	全世代	団体により差はあるが月1～月2回程度	○	○											◎	○	幅広い世代に活動を知ってもらい、参加のきっかけとなるよう情報発信をする。地域による偏りを減らすため、サロンが少ない地域への働きかけを重点的に行っていく。		

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位		
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づくり	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり					
すべての年代・その他	120	健康推進課	障害者歯科診療事業	一般の歯科医療機関では受診が困難な障害者の歯科診療を行うことで、歯科医師及び歯科衛生士における障害者歯科に関する知識の習得や技術の向上を図り、障害者の健康増進及び地域医療の充実を図る。	障害者	毎週木曜日、金曜日及び第2火曜日				○	○								○		事業の継続		
成人期	121	健康推進課	ようこそ調布っ子サポート事業	妊娠期から出産・子育て期にかけて、身近な相談に応じる伴走型相談支援と経済的支援を一体として実施。対象者へ、育児用品や子育て支援サービス等が専用サイトで利用できるギフトカードを支給。	全ての妊婦及び0歳から2歳の乳幼児を養育する子育て世帯	・妊婦面接・妊娠8か月アンケート ・赤ちゃん訪	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			事業の継続		
成人期	122	健康推進課	産後ケア事業	出産後に育児不安のある産婦及び乳児に対し、心身のケア及び育児サポート等を行う事業を実施することにより、産後も安心して子育てができる支援体制を確保し、子育て支援の充実を図ることを目的とする。	市内に住所のある、生後1歳未満の乳児とその母親 ※デイサービス型とショートステイ型は生後6か月未満	妊娠中から申請可		○											○	○	事業の継続		
成人期	123	健康推進課	ファーストバースデーサポート事業	1歳の子どもがいる家庭に対してアンケートを実施し、子育て支援にかかわる情報提供や子育てに関する相談を実施。アンケート回答者には育児パッケージを送付。	市内の1歳児のいる家庭	随時受付	○	○	○	○	○			○	○	○	○				令和6年度よりギフト拡充予定。内容、実施方法は検討中。		

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位	
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づくり	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり				
成人期	124	健康推進課	多胎児家庭支援事業	多胎児を養育する家庭に対して、移動経費補助や相談支援事業を通じて身体的・精神的負担の軽減を図り、安心して子育てができる環境を整える。	移動経費補助：市内に住所を有する3歳未満の多胎児を同一世帯で養育する世帯 市内に住所を有する生後2か月以上のふたご・みつごとその保護者、多胎妊娠中の妊婦	移動経費補助：随時 交流会：年5-6回	○	◎	○	○	○									事業継続		
成人期	126	スポーツ振興課	調布市障害者スポーツの振興における協議体	障害者の運動機会の創出を目的とした各種プログラムを、調布市福祉作業所等連絡会、調布市社会福祉協議会、東京都障害者スポーツ協会、武蔵野の森総合スポーツプラザ等様々な関係機関と連携して実施。	障害当事者や市内作業所職員	随時	◎								○					引き続き実施予定。	障害福祉課も参加	
乳幼児期	128	健康推進課	こども歯科相談室（食べ方相談）	お子さんの食べ方が心配な保護者を対象に、摂食嚥下専門医による個別相談を実施。	離乳食開始後から就学前のお子さんとその保護者	年6回				○	○				○	○	○	○	事業継続			
学齢期	129	健康推進課	こども歯科相談室（歯科矯正相談）	お子さんのかみ合わせや歯並びについて歯科矯正専門医による個別相談を実施。	3歳から中学在学までのお子さんとその保護者	年6回				○	○				○		○		令和4年3月より対象年齢を3歳からに下げて実施。このまま継続。			
代すべその他年	130	障害福祉課	ほりで一ぱらん	障害の重さや社会的障壁を理由にスポーツ等余暇活動を行う機会が少ない障害者に対し、余暇活動の場を提供することにより運動不足の解消と地域生活の充実を図るもの	障害者	年6回	◎								○				今後も作業所等連絡会との連携を強め、事業の安定的な継続を目指す。			
学齢期	141	学務課	学校給食における地産地消の推進	学校給食において、市内農家が生産した地産野菜を活用した献立を提供することにより、地産地消の推進を図る。	市立小・中学校	随時									○	○	◎		引き続き、S&A（市内農家と学校職員により構成する連携組織）において地場野菜の使用に向けた調整を行う。			
代すべその他年	143	文化生涯学習課	消費者講座	日常生活における様々な分野において、東京都や調布市消費者団体連合会等の多様な主体と連携の下、消費者講座を実施する。	市民	年7回程度		○							◎				引き続き、日常生活における様々な分野の講座実施と、多くの方に参加いただけるよう周知を図る。			

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位		
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づくり	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり					
すべての年代・その他年代	144	文化生涯学習課	フードドライブ	まだ食べられるのに捨てられてしまう食品ロスの削減及びその活用を目的として、家庭や事業者から持ち寄った食品を市内福祉施設等へ提供するフードドライブを実施。	市民，団体，事業者	年3回												○	○	◎	フードドライブを実施することで、食生活を大切に消費し、食品ロスの削減が持続可能な開発目標(SDGs)につながることを知ってもらい、一人ひとりの意識の変化や行動が重要な意味を持つことを周知啓発する。		
代すべての年代	146	健康推進課	調布市受動喫煙ゼロの店登録事業	店舗屋内や敷地内禁煙を実施している市内飲食店を「調布市受動喫煙ゼロの店」として登録。	市内事業者	通年															事業の継続		
高齢期	152	保険年金課 高齢者支援室 健康推進課	高齢者保健事業・介護予防一体的実施事業	個別的な健康状態の把握や受療勧奨、通いの場へのフレイル予防普及啓発・健康相談等	個別的支援：75歳以上の東京都後期高齢者医療制度被保険者 通いの場：上記対象者を含むグループの参加者	通年	○	○		○	◎				○	○	○	○			広域連合からの受託継続 保険年金課，高齢者支援室，健康推進課，との連絡会において，高齢者の健康課題から適切な実施事業を検討する。	広域連合からの受託事業。	
成人期	153	健康推進課	骨髄移植ドナー支援	骨髄・末梢血管細胞移植が必要な患者に骨髄等を提供するドナー及びドナーを雇用する事業者を支援するための助成金	骨髄・末梢血管細胞移植が必要な患者に骨髄等を提供するドナー及びドナーを雇用する事業者	通年															事業の継続		
すべての年代・その他年代・その他年代	159	健康推進課	がんに関する啓発活動	がんの病気や予防に関する普及及びがん検診受診率向上を目的とした、動画の作成や配信及びリーフレットの配付等の啓発活動	市民	ホームページは通年。 3月子宮頸がんと乳がん，子宮頸がん8月，乳がん10月															事業の継続		
すべての年代・その他年代	163	健康推進課	味スタウォーキングコース	味の素株式会社が作成した味の素スタジアムを周回する味スタウォーキングコースの道中に設置されたチェックポイント5箇所に掲載する健康に役立つ情報を提供する。	味スタジアムウォーキングコース利用者	通年															事業の継続		

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位								
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づくり	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり											
学齢期	170	指導室	学校農園	学校の学習環境により、校庭やプランターを活用した野菜の栽培や、市内の協力農家による、さつまいも・大根づくりなどの農作業の体験学習を実施している。	市立小・中学校	随時										○	○	◎	引き続き、学校の実情に合わせた取組を行っていく。										
成人期	176	健康推進課	もうすぐママパパ教室	妊娠前後の健康や子育てに関する健康教育・体験学習を行う。また、出産に向けての心と体の準備や出産後の赤ちゃんとのふれあい方、市の子育てサービス等についても学ぶ。	妊婦及びパートナー	2回コース・1回コース 各月1回	○	○	○	○	◎			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	継続			
すべての年代	179	スポーツ協会	スポーツまつり	味の素スタジアム及び周辺施設で様々なスポーツアトラクションを展開し、幅広い年齢層の方がスポーツに触れる機会を提供するイベント。ステージイベントのほか、プロスポーツチーム等と連携し、十数種類のスポーツ体験教室を会場内で実施。	地域住民	年1回	◎																				引き続き実施予定。	【令和4年度実績】 来場者数：延べ4,000人  協賛企業であるアフラックによる展示「『生きる』を創る」健康増進コーナーを実施。	